

京都の「顔」にまつわる資料が集結！

～京都府ミュージアムフォーラム合同展覧会を7月11日から開催～

- 京都府ミュージアムフォーラム（事務局：京都府）では、京都学・歴彩館で7月11日から令和8年度の合同展覧会を、8月9日には、府内ミュージアムの出張体験教室を開催しますので、周知と取材をお願いします。
- また、7月10日には、報道機関向け事前説明会を開催します。

京都府では、京都府ミュージアムフォーラムのネットワークを活かし、府内ミュージアムの魅力発信や府民の文化体験機会の創出、地域活性化につなげる取組として、毎年合同展覧会を開催しており、今年度は「顔」をキーワードに取組を展開します。

1 合同展覧会「顔から京都 - 古代から現代まで、“顔”で読み解く京都府の文化 - 」

- (1) 日時 令和8年7月11日（土）～令和8年9月6日（日）
 〈平日〉午前9時～午後6時 〈土日〉午前9時～午後5時
 〈休館日〉7月20日（月）、8月11日（火）、8月12日（水）
- (2) 場所 京都府立京都学・歴彩館 1階展示室
 （京都市左京区下鴨半木町1-29）
- (3) 内容 府内各地のミュージアムが「顔」をテーマに資料を持ち寄り、古代から現代まで、地域文化・歴史・産業・生活・芸術など、多様な視点から“顔の表現”を紹介します。

※入場無料

2 体験教室「みんなであそぼう！京都府ミュージアム出張体験教室」

- (1) 日時 令和8年8月9日（日）午後1時～午後4時
- (2) 場所 京都府立京都学・歴彩館 1階小ホール
- (3) 内容 府内ミュージアムが子ども向けのワークショップを実施します。
- ①3Dデータを動かして丹後震災^{※1}を学ぼう
 （京丹後市立丹後古代の里資料館、京丹後市立郷土資料館）
- ②古代衣裳着用体験（向日市文化資料館）
- ③紙袋でお面を作ろう（京都文化博物館）
- ④ボードゲームで京都の文化を学ぼう（京都府立京都学・歴彩館）
- ⑤オリジナル花押^{※2}を作ろう（京都府文化財保護課・文化政策室）

※1 丹後震災（北丹後震災）

昭和2年3月7日に京都府北部で発生したマグニチュード7.3の大地震。令和9年3月に発生から100年を迎える。

※2 花押

署名またはサインの一種。主に武家や公家が自ら署名したことの証明として、公的な文書に使用していた。

3 報道機関向け事前説明会

- (1) 日時 7月10日（金）午後3時 展示解説開始（1時間程度）
- (2) 場所 京都府立京都学・歴彩館 1階展示室
- (3) 内容 展示解説、内覧（撮影可能）

4 連携企画

期間中は展覧会テーマに関連し、各館の特色を活かした多彩な連携企画が実施されます。（別紙のとおり）

5 主催

京都府ミュージアムフォーラム、京都府立京都学・歴彩館

<参考：合同展覧会 展示資料の一部>

<p>【地域の顔】</p>  <p>丹後観光の「顔」天橋立</p> <p>また にんぎょう 股のぞき人形 京都府立丹後郷土資料館</p>	<p>【芸能・美術の顔】</p>  <p>狂言に使われる「強面」なお面</p> <p>さがめん からすてんぐ 嵯峨面「烏天狗」 京都府蔵（京都文化博物館管理）</p>	<p>【顔をあらわすもの】</p>  <p>詳細に記された人物像から 浮かび上がる「顔」</p> <p>にんそうがき えんどうけもんじょ 人相書（遠藤家文書） 綾部市資料館</p>
<p>【古代の顔】</p>  <p>切れ長の眼に太い眉が特徴の人「面」土器</p> <p>もりもとい せきしゆつどじんめん ど き ふくせい 森本遺跡出土人面土器（複製） 向日市文化資料館</p>	<p>【動物の顔】</p>  <p>豊穰を願い、ほほえむイノシシの「顔」</p> <p>がた どせいひん イノシシ形土製品 長岡京市教育委員会</p>	<p>【パネル展示コーナー】</p>  <p>「顔」の一部に見える植物</p> <p>パリコウレア トメントサ（ホットリップス） 京都府立植物園</p>

<参考：京都府ミュージアムフォーラムの概要>

◆設置目的 ICOMの京都大会開催決定を契機に平成29年に創設したミュージアムネットワーク。相互連携し、各館の有する課題の解決を図り、地域の活性化等に向けた取組を推進

◆参画館 京都府内の博物館・美術館等 69館

◆合同展覧会
開催実績 第1回「京都まるごとヒストリー」(R2.8)
第2回「大正の京都」(R3.7)
第3回「あやしい・・・京都」(R4.7)
第4回「新時代の京都」(R5.7)
第5回「スポットライト」(R6.7)
第6回「カタチとモヨウ」(R7.7)



◆ウェブサイト 公式サイト「えむえふ」
<https://museumforum.pref.kyoto.lg.jp/>

【本報道発表に関するお問合せ】

京都府文化生活部文化政策室（京都府ミュージアムフォーラム事務局）
室長 梅原 TEL 075-414-4215



京都府ミュージアムフォーラム合同展覧会
「顔から京都 - 古代から現代まで、“顔”で読み解く京都府の文化 -」
連携企画一覧

1 グンゼ博物苑（所在地：綾部市）

（企画名）顔・かお・カオ ～グンゼ創業者と蚕がみつめた未来～

（内容）“顔”をキーワードに、明治時代、何鹿郡（綾部市）の地場産業として発展した蚕糸業と、その立役者となった波多野鶴吉の功績を振り返る。

※会場内には蚕糸業に関する錦絵も展示。

（開催期間）令和8年7月25日（土）～9月6日（日）

2 京都府立植物園（所在地：京都市）

（企画名）朝顔展

（内容）毎日入れ替える朝顔の鉢を延べ1000鉢展示。

（開催期間）令和8年7月31日（金）～8月4日（火）

3 天然砥石館（所在地：亀岡市）

（企画名）里山の風景 -京の天然砥石が引き出す、木の「顔」-

（内容）京都伝統工芸大学の有志団体「Links」による作品展示やワークショップを開催。

（開催期間）令和8年8月30日（日）～10月18日（日）

4 宇治市源氏物語ミュージアム（所在地：宇治市）

（企画名）企画展 源氏ワンダーランド

（内容）絵画資料等を通して、「源氏物語」が描かれた平安時代の貴族たちの生活や表情を垣間見る。

（開催期間）令和8年7月1日（水）～9月13日（日）

5 舞鶴市郷土資料館（所在地：舞鶴市）

（企画名①）今月の糸井文庫

（内容）石川五右衛門や浦島太郎など、丹後に関連した伝承に登場する人物の大首絵[※]を展示。

※大首絵とは浮世絵版画の様式のひとつで、人物の上半身を大きく、その表情を特に強調して描いたもの。

（開催期間）令和8年8月1日（土）～8月30日（日）

（企画名②）浮世絵でMyうちわを作ろう！

（内容）石川五右衛門の画像を使用した子ども向けのうちわ作りワークショップを開催。

（開催期間）令和8年8月9日（日）午後1時30分～午後3時

令和8年度 京都府ミュージアムフォーラム合同展覧会

顔から 京都

入場
無料

会期

2026

7.11(土)

▶9.6(日)

「顔の表現」
に注目
あなたの地域の
「顔」があるかも

古代から現代まで、
「顔」で読み解く
京都府の文化

自然がつくった、
真っ赤な唇

「ふむふむ。
お尋ね者の
目の大きさは？」

ようこそ
顔に見える
コレクションへ

あなたの
推しは
どの顔？

文字から
想像する
人の「顔」

京都中の「顔」を求めて

会場 京都府立京都学・歴彩館 1階 展示室

開館時間 平日:9:00~18:00 土日:9:00~17:00 休館日 7月20日(月)、8月11日(火)、8月12日(水)

京都府ミュージアムフォーラムとは

平成29年に創設した京都府内のミュージアムネットワーク。「つながる」ことで課題の解決や地域の活性化に向けたプロジェクトに取り組んでいます。現在の加盟館は69館。



詳しくはこちら

<https://museumforum.pref.kyoto.lg.jp/>

アクセス

▶ 電車でお越しの方

- 京都市営地下鉄【烏丸線】北山駅 [K03] (1番、3番出口) 南へ徒歩約4分

▶ バスでお越しの方

- 北山駅前(京都市バス4系統・北8系統) 南へ徒歩約4分
- 府立大学前(京都市バス1系統・204系統・205系統・206系統・北8系統/京都バス32系統・34系統・35系統・46系統) 北へ徒歩約6分



出展・協力館 | 綾部市資料館、宇治市源氏物語ミュージアム、宇治市歴史資料館、大山崎町歴史資料館、亀岡市文化資料館、京丹後市立郷土資料館、京丹後市立丹後古代の里資料館、京都府立京都学・歴彩館、京都府立植物園、京都府立丹後郷土資料館、京都文化博物館、グンゼ博物苑、城陽市歴史民俗資料館、天然砥石館、長岡京市教育委員会、永守コレクションギャラリー、南丹市立文化博物館、ふるさとミュージアム山城(京都府立山城郷土資料館)、舞鶴市郷土資料館、向日市文化資料館 (五十音順)

主催 | 京都府ミュージアムフォーラム(事務局 京都府文化生活部文化政策室)、京都府立京都学・歴彩館